

福祉サービス第三者評価結果報告書(公表用)

【受審事業所情報】

事業所名称	東野田ちどり保育園
運営法人名称	社会福祉法人 晋栄福祉会
福祉サービスの種別	児童福祉分野
代表者氏名	理事長 濱 田 和 則 園長 江 川 永 里 子
定員(利用人数)	201(104)名
事業所所在地	〒534-0024 大阪市都島区東野田町4丁目15番20号
電話番号	(06)6358-1415
FAX番号	(06)6358-1485
ホームページアドレス	http://www.chidori.or.jp
電子メールアドレス	hoiku-h@chidori.or.jp

【評価機関情報】

第三者評価機関名	NPO法人ニッポン・アクティブライフ ナルク福祉調査センター		
大阪府認証番号	第270012号		
評価実施期間	2010年2月15日 2月16日		
評価結果決定年月日	平成22年3月26日		
評価調査者氏名(役割)	0801C001	運営委管理	()
	0801C027	専門職	()
	()	()	()
	()	()	()

【評価結果公表に関する事業所の同意の有無】

評価結果公表に関する事業所の同意の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 · 無
---------------------	----------------------------------------

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

東野田ちどり保育園は大通りに面し、隣に市立高校があり、向かいには市立図書館、区役所がある。建物は鉄筋コンクリート3階建（624, 48m²）最寄り駅のJR環状線京橋駅から徒歩7分の場所にある。園舎は木のぬくもりがあり、素材を吟味し、北海道の原木等を使用し、バリアフリーで清潔感に溢れた保育園である。屋上には3畳程度の畑があり、季節に応じて様々な果物や野菜が実りそれが昼食の材料となる事があり、食育の一環として大きな役割を果たしている。保育理念や基本方針は子どもが健やかに育つよう願いを込めて作成されている。園長、経験豊かな保育士、新人保育士が配置され、子どもの生命の保持や、心情意欲を育てる取り組みが行われている。隣接高校の生徒の見学やボランティアを受け入れ、地域の老人会との交流もあり、世代間交流の姿勢がうかがえる。保育園開設前、この場所は市の公園として、老人会の憩いの場所として地域の方々から愛されてきた歴史がある。その名残りとして園庭にはイチョウの木が数本、また保育園の中（廊下）にはイチョウの原木のモニュメントが残され、老人会の方々にも訪れた時に懐かしく、楽しんでもらえるような配慮がなされている。

特に評価の高い点

保育士が笑顔で保育し、子どもたち、一人ひとりに優しい声掛けをしている。調理室は食事の準備をしている姿が、食堂から自然に子どもたちの目に入ってくるように低いカウンターになっている。各テーブルには4～5人の園児が座り、保育士も園児と同じ食事を楽しんで、発達段階毎に見守り、援助している。またスタイリッシュなデザインの椅子は幅広い成長過程で愛着をもって使える。しかも安全性が高い。遊具は安田式遊具が取り込まれている。子どもたちが自分の発想で考え方を選べる。食の安全性で国産の食材、玄米食に近い精米をして提供している。相談室を設け、保護者の相談や子育て支援に役立つよう配置されている。

改善を求められる点

保護者との連携を深めていくために保護者会の設置を検討する必要がある。職員の勤務状況を正確に把握する為にもタイムカードを設置するのが望ましい。将来計画として、子どもたちが伸びやかに遊べる園庭の確保や散歩に出かけられるよう改善を求める。新設園のため安全対策重視は理解できるが、2年目の見直しには子どもの最善の利益を考慮し、乳幼児期に最も相応しいより豊かな生活の場を作り上げていく柔軟な展開が求められる。

第三者評価に対する事業者のコメント

新設開園から10ヶ月後の受審となりました。10ヶ月間、終礼・職員会議を繰り返しながら、職員全員で一步一步確実に「心を満たす」保育を目指し、積み重ねてきました。特に保護者との育児相談、保育士とのカウンセリングなどひざをつき合わせて、話し合い理解を深めてきました。「リトミック」「絵本の読み聞かせ」「安田式遊具」「食育」に加えて「住育」という柱を戦術とし、取り組んできました。次年度からの取り組みとして、積極的に地域子育て支援を月1回、園庭開放や手作りおもちゃの企画をいたします。エンジョイサタデー(保育参観・給食体験)に関しては子どもと保護者の楽しい土曜日になり、アンケートからも嬉しい声がたくさん聞こえてきました。毎年2～3回実施していくと考えています。1階部分に園庭がない点を補う為に、校区であります桜宮小学校のグラウンドを利用させていただくことになりました。今までの取り組みの振り返りと今後の目標が更に明確になりました。保護者アンケートからは大きな勇気を頂きました。保育士としての資質向上、保育内容の充実、子育て支援、我々が今すべきミッションが再確認出来た良い機会でした。

評価細目の第三者評価結果

児童福祉分野の評価基準

判断基準項目	評価結果
--------	------

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針	
I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	
I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	a
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	a
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	a
I-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a

評価機関コメント

保育園の理念と基本方針は、パンフレット、ホームページにも記載され明文化されている。施設内の玄関、職員室などにも掲示され、職員に周知徹底が図られている。一日の業務の申し送りで保育理念、方針、目標を確認している。保護者には保育園のしおりを入園時に配布し、また見学者、地域の方々には保育園紹介時、しおりを配布し、継続的な周知に努めている。

I-2 計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	a
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	a
I-2-(2) 計画が適切に策定されている。	
I-2-(2)-① 計画の策定が組織的に行われている。	a
I-2-(2)-② 計画が職員や利用者に周知されている。	a

評価機関コメント

法人全体としての中長期計画を基に、保育園の中長期計画が策定されている。中長期計画を踏まえた事業計画が策定され、計画の内容については職員の意見を集約し、職員会議で検討し職員会議録に記載されている。今年度は年度末に評価予定である。事業計画は職員に配布され、内容の周知を図っている。

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。

I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a

I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	a

評価機関コメント

管理者、園長が自らの役割と責任について職員会議で表明し、法令遵守の観点から積極的に社会福祉懇談会、全国青年経営者会の研修、セミナーに参加されている。法人内外研修で職員への周知を図るなど指導力を発揮している。保育サービスの現状について、評価分析を行うとともに、朝、夕のミーティングで職員の意識向上を図ることにより、保育サービスの質の向上に繋げるよう取り組んでいる。職員の人間関係や雰囲気がとてもよく建設的な意見が提言され、問題解決、人事考課に結びついている。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

II-1 経営状況の把握

II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

II-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	a
II-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	a
II-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	a

評価機関コメント

在園の子どもの家庭環境を把握している。子育て支援を通じて、地域の変動を把握している。園長は大阪市、都島区に、子育てサロンに出向き情報交換を積極的に行って地域の潜在的なニーズや利用者情報収集を行い、事業計画、経営につなげている。公認会計士による財務及び相談等の助言をうけている。

II-2 人材の確保・養成

II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。

II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	a
II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	a

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a
II-2-(2)-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	a

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a
II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	a
II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a

II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。

II-2-(4)-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a
II-2-(4)-② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	a

評価機関コメント

計画に基づいた人事管理が実施され、法人人事考課制度にそって人事考課を行っている。評価は複数で行うことで客観性を担保し、評価結果は職員にフィードバックされ、スキルアップに繋げている。職員の就労状況については常時出勤簿、勤怠表にてチェックされ、改善策等については会議で検討している。また職員との定期的なヒヤリングや働きやすい環境づくりに努めている。人事考課やヒヤリングを通して職員個々の技術を把握し、個別の研修を立案している。近隣の高校の教員の見学、保育体験を受け入れ交流をもつようにしている。実習生受け入れについてはマニュアルが整備され、養成校との打ち合わせ、意見交換も行っている。

II-3 安全管理

II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。

II-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a
II-3-(1)-② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a

評価機関コメント

災害時・事故・感染症マニュアル、オートロックによる安全の確保、遊具等を毎月、週1回、及び日々、整備点検を定期的に行うなど、組織的に体制の整備が図られている。ヒヤリハット事例を収集し、委員会、ミーティングにて分析と事故防止策を検討している。

II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。

II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a
II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	a
II-4-(1)-③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	a
II-4-(2)-② 関係機関等との連携が適切に行われている。	a

II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。

II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	a
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	a

評価機関コメント

地域の関係機関や図書館、区役所、老人会、婦人会、地域の子育て相談等との定期的な交流連携が行われている。ボランティアの受け入れ体制も確立され、園の行事（入園式、卒園式、運動会、お誕生会、交通安全指導、消防訓練等）などは、地域の親子の参加を呼びかけている。保育サービスを行っていくために必要となる地域の様々な関係機関をリスト化し、職員間で情報の共有を図っている。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a

Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。

Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備している。	a
Ⅲ-1-(2)-② 利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。	a

Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a
Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a
Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a

評価機関コメント

「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す」を保育理念に掲げ、それを各保育室に掲示している。保育現場においてサービスを実践するため、職員会議で意識向上の取り組みがなされている。また個人情報保護に関する基本方針を策定し、情報の適正な保護管理に努めている。苦情解決の仕組みや手順書が整備され、利用者からの意見等に対して、迅速に対応され、職員全体で共有がなされている。また相談室を設けているが保護者は保護者同士の連携を希望されているので、保護者会の位置づけを定着させ更なる前進を期待する。

Ⅲ-2 サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。

Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a
Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	a
Ⅲ-2-(1)-③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	a

Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。

Ⅲ-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a
Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a

Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。

Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a
Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a
Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a

評価機関コメント

職員会議にて業務改善提案書に基づき、保育サービスの課題を明確にし、質の向上と改善に取り組んでいる。標準的な保育の実施方法が業務マニュアルや手順書に示され、会議等において日々課題や検討事例等を明確にしている。年間指導計画が作成され、保育の記録は個人ごとに整理され、管理規定に沿って適切に管理されている。職員会議や各クラス会議においてケースカンファレンスを実施し、情報を共有し、周知を図るよう努めている。

III-3 サービスの開始・継続

III-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。

III-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a
III-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a

III-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。

III-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a
-------------------------------------------------------	---

評価機関コメント

利用希望者の施設見学や保育体験の隨時受け入れを行い、保育サービスや料金等について保護者に説明した上で同意を得ている。退園見対応マニュアルを作成し、保護者に対し説明文書を配布している。

III-4 サービス実施計画の策定

III-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。

III-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a
III-4-(1)-② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	a

III-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。

III-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。	a
III-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a

評価機関コメント

マニュアルに従ってアセスメントを行い、定期的に見直しも行っている。アセスメントとして児童票を作成し、個別指導計画に沿って実施されている。必要に応じて園長、担当保育士、栄養士を交えて保護者面談を実施し、個別指導計画が作成され実行されている。職員会議や各クラス会議において検討が必要な事例については評価、反省、改善、見直しを行い、次の個別計画に反映できるように努めている。

児童福祉分野【保育所】のサービス内容基準(付加基準)

判 斷 基 準 項 目	評価結果
A-1 子どもの発達援助	
1-(1) 発達援助の基本	
A-1-(1)-① 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	a
A-1-(1)-② 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	a
1-(2) 健康管理・食事	
A-1-(2)-① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	a
A-1-(2)-② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	a
A-1-(2)-③ 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	a
A-1-(2)-④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。	a
A-1-(2)-⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている。	a
A-1-(2)-⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	a
A-1-(2)-⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	a
A-1-(2)-⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	a
1-(3) 保育環境	
A-1-(3)-① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
A-1-(3)-② 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	a
1-(4) 保育内容	
A-1-(4)-① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	a
A-1-(4)-② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	a
A-1-(4)-③ 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	a
A-1-(4)-④ 身近な自然や社会とかかわるような取り組みがなされている。	a
A-1-(4)-⑤ さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	a
A-1-(4)-⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	a
A-1-(4)-⑨ 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a
A-1-(4)-⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a
A-1-(4)-⑪ 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	a

評価機関コメント

保育方針に基づき、各クラス保育年間計画、月別計画も作成されている。子どもたちの「生きる力」を育む視点に立ち、知、情、体の調和のとれた保育をめざし実践されている。中でも歌唱指導、リトミック、絵本の読み聞かせに力を注ぎ、0歳～5歳まで「ことばと心」を育てる意気込みが保育の中心となっている。食事にアレルギー等がある場合には園長、担当保育士、栄養士を交えて、保護者面談を実施し、個別指導計画に反映されている。安全な環境をしっかりと整えることは重要であるが、更に子どもが生き生きと活動できるよう、豊かな保育環境を構成されることが望まれる。

A-2 子育て支援

2-(1) 入所児童の保護者の育児支援

A-2-(1)-①	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	a
A-2-(1)-②	家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	a
A-2-(1)-③	子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共に理解を得るための機会を設けている。	a
A-2-(1)-④	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。	a
A-2-(1)-⑤	虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	a

2-(2) 一時保育

A-2-(2)-①	一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	a
-----------	-------------------------------------------------	---

評価機関コメント

保護者との信頼関係を構築するために、一人ひとりの子どもの成長について日々、伝え合う努力が見られる。虐待に関する研修や意識は高く、園内での連絡体制が確立している。

A-3 安全・事故防止

3-(1) 安全・事故防止

A-3-(1)-①	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	a
A-3-(1)-②	食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。	a
A-3-(1)-③	事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取組を行っている。	a
A-3-(1)-④	事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	a
A-3-(1)-⑤	不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	a

評価機関コメント

安全対策についてのマニュアルが作成され、全職員に周知徹底している。食中毒防止の対応マニュアルや事故防止のチェックリストがあり日々安全確認を実施している。不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり適切に対応されている。

A-4 子どもの発達・生活援助

4-(1) 子どもの発達・生活援助

A-4-(1)-①	体罰等子どもへの不適切な対応が行われないよう、防止と早期発見に取組んでいる	a
-----------	---------------------------------------	---

評価機関コメント

定期的に会議や研修を取り組む中で、園長を中心にし、職員が自己研鑽している状況が、保育現場の中でも見られ、記録等でもうかがえる。

利用者(保護者)への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象者	東野田ちどり保育園を利用中の保護者
調査対象者数	81世帯
調査方法	アンケート調査

利用者(保護者)への聞き取り等の結果(概要)

東野田保育園を現在利用している保護者81世帯に調査を行った。送迎の時間を利用して保育園から調査票を配布してもらい回収は評価機関へ直接郵送する形をとり75世帯から回答があった。(回答率93%)特に満足度の高い項目として「献立表やサンプル表示等で、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか」「給食のメニューは充実していますか。」が96%を超える満足度となっている。

* 別紙報告書

利用者チェックリスト〔保育園〕

No.	質問	利用者の回答				回答内容	備考			
		はい	いいえ	その他	無回答					
保護者										
【運営管理】										
1	入園前に、あなたの都合や要望にあわせた見学を受け入れてくれましたか。	17			58					
2	保育園に入園した際に、保育の内容や方法について、説明がありましたか。	68	1	3	3	入園式の時に来ている				
3	保育園の理念や方針について、園から説明がありましたか。	68	1	3	3					
4	入園時の説明や、園の子どもたちの様子を見て、子どもを預けることの不安が軽減しましたか。	57	6	7	5	少し不安がある。優しい先生に安心している				
5	入園後も、保育園やクラスの様子などについて、「園だより」、「クラスだより」等を通じて、判りやすく伝えられていますか。	71	1	1	2	保育の情報が多く子どもたちの情報が少ない				
6	園の保育について、あなたの意見や意向を伝えることができますか。	59	5	7	4	個人懇談会により聞いてもらっている。				
7	保護者からの苦情や意見に対して、園から「懇談会」や「園だより」などを通じて説明がありましたか。	32	18	9	16					
8	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	3	69	1	2					

利用者チェックリスト〔保育園〕

No.	質問	利用者の回答				回答内容	備考
		はい	いいえ	その他	無回答		

【子どもの発達援助】

9	園内で感染症が発生した際には、その状況について必要に応じて連絡がありますか。	66	1	1	7	問い合わせに答えてくれている。	
10	健康診断の結果について、園から伝えられていますか。	60	4	6	5		
11	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容がわかるようになっていますか。	72	1		2		
12	給食のメニューは、充実していますか。	72		1	2		
13	お子さんの給食の食べ具合は、必要に応じて連絡されていますか。	65	4	3	3		

【子育て支援】

14	送迎時の保育士との話や連絡帳などを通じて、園や家庭での子どもの様子について情報交換がされていますか。	65	4	4	2		
15	日常的な情報交換に加え、別の機会を設けて相談に応じたり、個別面談などを行なったりしていますか。	35	30	2	8		
16	懇談会や保育参観など保護者が保育に参加する機会がありますか。	38	26	4	7		

利用者チェックリスト〔保育園〕

No.	質問	利用者の回答				回答内容	備考
		はい	いいえ	その他	無回答		
17	保育の内容などに関して、園から保護者に知らせて欲しい情報があれば、記入してください。（3つ以内）	歯まれたり噛んだときは何か伝言してほしい。					
		細かい健康状態の変化					
		今までできなかつたことができるようになった場合					

【その他】

18	利用者（保護者）の立場から見て、お子さんが通っている園はどのような特徴を持っているか教えてください。（3つ以内）	トレーニングをしっかりしてもらって安心できる。						
		挨拶は先生も保護者も良くしてくれる。対応が丁寧。						
		アットホームな感じで先生が若い。のびのびしている。						
19	園やサービスに対して、して欲しいこと、欲しくないことがありますか。	16	28	2	29	満足している。イベントにも力を注いでもらっている。		
20	園やサービスに対して、感じたり思っていることについて自由にお書きください。	6	4	1	60	気を使ってもらって有り難く思っている。		